

報道関係各位

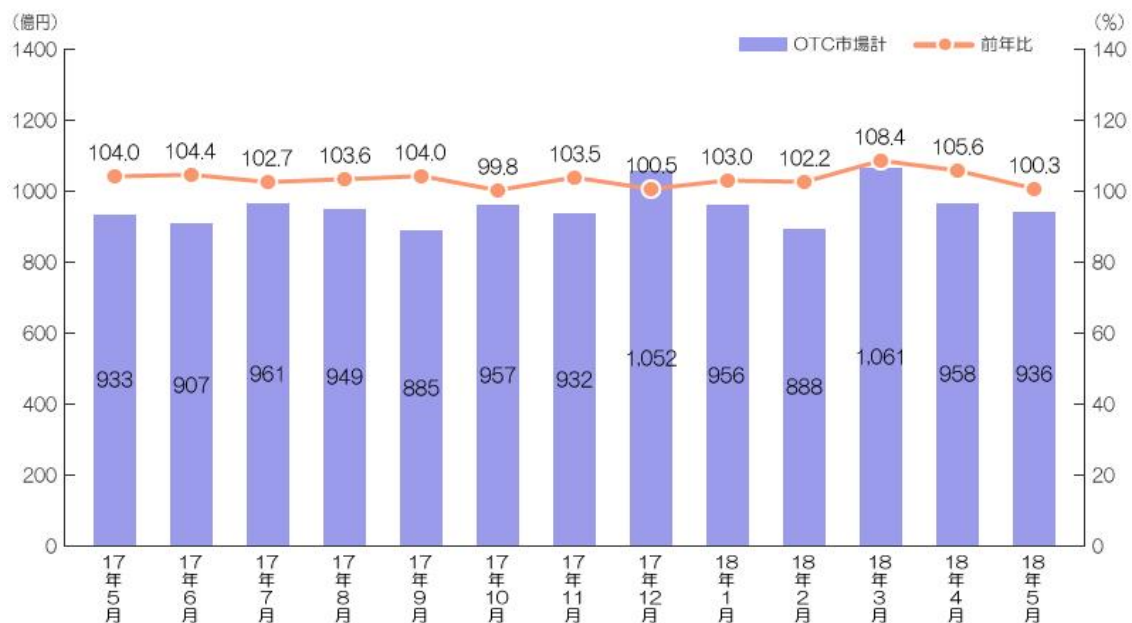
ニュースリリース
2018年6月25日
株式会社アンテリオ

2018年5月度一般用医薬品(OTC)市場 薬効別ランキング 空前の美白ブーム、訪日観光客も後押し ビタミンC関連商品が絶好調！

株式会社アンテリオ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁司与志矢、以下アンテリオ)は、全国一般用医薬品(OTC)販売動向調査のデータを基に、「2018年5月度一般用医薬品 薬効別ランキング」を発表しました。

1. 昨年に比べて気温がやや低く、風邪関連薬が堅調だった5月「一般医薬品(OTC)市場の販売金額推移」

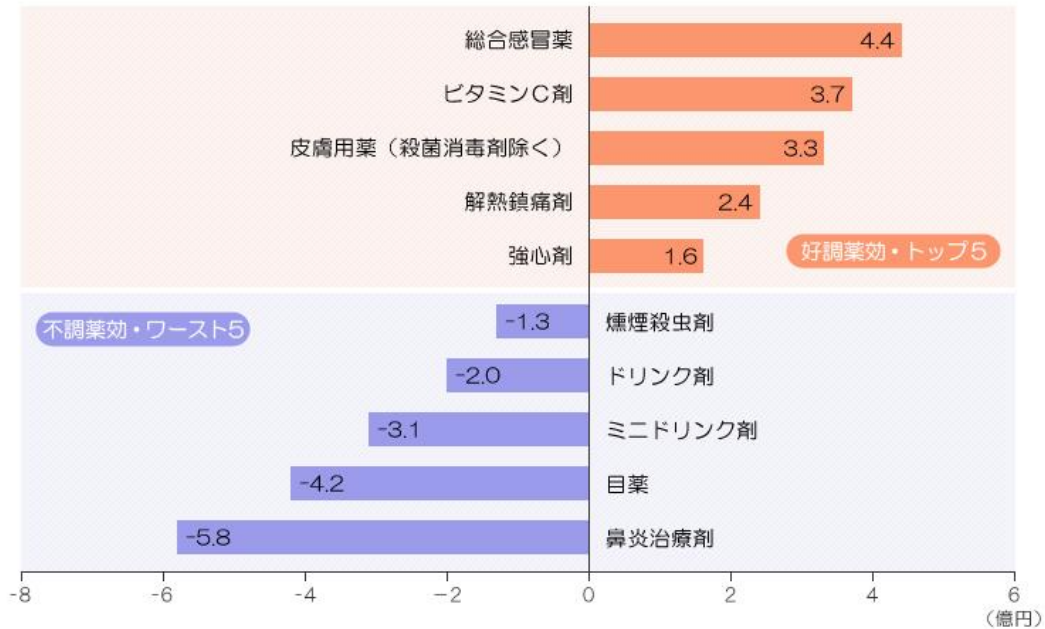
一般用医薬品(OTC)市場の販売金額推移



5月は昨年より休日が1日少なかったことが影響し、消費全般がやや低調でした。一方、気温の低い日が多く、総合感冒薬の主力商品が伸びて前年同月比 107%と堅調だったことなどにより、OTC 関連薬市場全体としては前年を上回る結果となりました。

2. 加熱する美白ブームでビタミン C 関連商品が絶好調 「好調薬効トップ5、不調薬効ワースト5 (金額前年同月差)」

当月度好不調薬効 前年差



5月はビタミンCとL-システイン配合による美白効果をうたった新製品が非常に好調だったことや、他のメーカーのビタミンC剤も大きく売り上げを伸ばしたことにより、ビタミンC剤カテゴリーの売り上げが前年同月比で149%となりました。売り上げが好調な大きな要因としては、右肩上がりの訪日観光客の購買において、美白関連商品がブームになっていることが挙げられます。一方、鼻炎治療剤は、昨年5月時点で花粉症関連薬がよく売れていたため、その差異が大きく表れる結果となりました。

◆SDI(全国一般用医薬品パネル調査)◆1960年調査開始 ※2018年4月度から調査設計を変更しました

対象業態	OTC 医薬品を販売しているドラッグストア、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンター・ディスカウントストア
エリア	全国
調査店舗数	3,245 店舗
データ収集方法	POS データのオンライン収集
対象カテゴリー	医薬品、医薬部外品 (対象カテゴリーのバーコードが付与されている商品のみ)
調査項目	各店舗におけるバーコード別の販売年月日、販売個数、販売金額など

【株式会社アンテリオ】 <http://www.anterio.co.jp/>

株式会社アンテリオ(本社:東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 番地 御茶ノ水ソランティ 13 階、
設立年月:1994 年 12 月、代表取締役社長:仁司与志矢)は、調査、企画、分析における高度なス
キルと豊富な経験・知識をコア・コンピタンスとし、ヘルスケア領域のマーケティングリサーチに精
通したトップカンパニー。インテージグループの一員として健康食品から一般用医薬品、医療用医
薬品まで幅広いヘルスケア領域のあらゆる課題に対して最適な意思決定をサポートしています。

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社アンテリオ

経営企画部 林(はやし)

TEL:03-5294-8393(代) E-mail:pr-ant@anterio.co.jp

【本調査に関するお問い合わせ先】

■株式会社アンテリオ

コンシューマーヘルスケア事業部 コンシューマーヘルスケア・ソリューション部

担当:有方(ありかた)

TEL:03-5294-8393(代)

アンテリオ「お問合せフォーム」 <http://www.anterio.co.jp/contact/service.php>